

## 令和5年度 委嘱式及び第2回草加市公契約審議会会議録

### 1 日 時

令和5年（2023年）10月23日（月）午後2時15分～午後3時30分

### 2 場 所

草加市役所 本庁舎7階入札室

### 3 出席者

- (1) 委員 石井会長、渡邊副会長、井上委員、勝浦委員、河合委員、壺井委員
- (2) 事務局 柳川総務部長、益田総務部副部長、安田契約課長、  
真野契約課課長補佐、上遠野契約課主幹、高橋契約課主事

### 4 会議議題

- (1) 報告事項  
令和4年度における公契約基本条例対象案件の報告等について
- (2) その他

### 5 公開・非公開の別

公開（傍聴人なし）

### 6 審議会会議録

- (1) 委員の委嘱  
・市長より各委員に委嘱書を交付した

### 7 審議の結果

令和4年度の実績について審議会に報告した。

### 8 主な意見（・委員。⇒事務局）

令和4年度における公契約基本条例対象案件の報告等について

- ・資料4 アンケート集計結果のQⅣ-1、2の回答で公契約基本条例の対象案件になったことで、労働者の生活の安定につながりましたかという回答でどちらともいえないの回答が多かったということ草加市としても把握しておかなければいけない。  
アンケートでも1円でも高くという意見が出ていて隣接している東京都の最低賃金も見ていけないといけないなという思いがある。
- ・QⅣ-3の工事・業務委託の質の向上につながりましたかという回答で東京都の最低

賃金が念頭にある。賃金を上げると事業者が苦勞することになってしまうので、最低賃金を上げると同時に請負金額も上げていかなければならない。

⇒工事の積算にあたっては、埼玉県の最新の単価を取り入れている。

・東京都と隣接しているため埼玉県だけでなく東京都も見る必要があるのではないか。

⇒埼玉県内での労働になるので県の単価を使う必要がある。

・単価が高く交通費も支給される東京都に流れている傾向にある。

・アンケートの集計結果で最低賃金を決めても請負金額を上げないと給料が高くなる業者が厳しくなる。隣接する東京都に職人さんが流れてしまうと、市内の職人の減少にもつながる。隣接した市の動向も確認しないといけない。

⇒草加市は地元優先発注や最低制限価格の設定で地元を守る発注方法をとっている。

また、埼玉県の最新単価を反映させた積算をしています。

## 9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。